



短冊に願いを込めて

今、ピロティには七夕の笹が飾られています。その笹の葉に園児たちの願いが書かれた短冊がつけられて



います。「はやく走れるようになりたい」「発明家になりたい」「お花屋さんになりたい」「ケーキ屋さんになりたい」など子どもたちの願いはさまざまです。自分の短冊だけでなく、友だちの短冊を見ているお友だちもいます。七夕の笹には、短冊の他にも輪飾りやさまざまな飾りがつけられていてにぎやかです。こうした季節が感じられる行事を通して、子どもたちは少しずつ成長していくように思います。

はじめての避難訓練

6月28日に避難訓練を行いました。今回は、天候不良ということもあり、実際に火災が発生した場合のサイレンの音を聞いて、避難の仕方についての説明を行いました。火事では、煙を吸わないためにハンカチで鼻を押さえて避難することも大切です。避難訓練では、「おはしもち」の合言葉があります。「お」は、押さない。「は」は、走らない。「し」は、しゃべらない。「も」は、もどらない。「ち」は、近づかない。この合言葉は是非覚えてほしい言葉です。

火事や災害はいつどのように起こるかわかりません。自分の命は自分で守ることを小さい時から学んでいくことは大切です。2学期は地震が起きた時の避難訓練を予定しています。



素晴らしかったミニコンサート

6月27日に年長さんによるミニコンサートがありました。このミニコンサートは合奏と合唱の発表でした。



合奏ではゆり組さんが「きらきらぼし」「おもちゃのチャチャチャ」、さくら組さんが「ミッキーマウスマーチ」、うめ組さんが「さんぽ」を演奏しました。どのクラスも子どもたちの息の合った素晴らしい演奏でした。合唱曲も心温まる子どもたちの歌声に胸が熱くなりました。担任の先生方からも「今日が最高のできでした。」と称賛の言葉がありました。当日は該当の保護者の皆様にもご参加いただきました。有難うございました。

年少さんに絵本の読み聞かせ

先週、年少さんのこあら組とらっこ組に絵本の読み聞かせをしました。子どもたちから「園長先生は、どうして絵本の読み聞かせに来たの」と聞かれたので、「みんなともとなかよくなるためです。」と答えました。読み聞かせをした絵本は「ぞうくんのさんぽ」という絵本です。「ぞうくん」が「かばくん」や「わにくん」を背中に乗せて、散歩していくお話です。年少さんのお友だちはとても熱心に絵本を見て、お話を聞いてくれました。年少さんの行儀のよさにも驚きました。

年少さんとももともとなかよくなれたらいいなあと思いました。

